

2023年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研究（本年度のみ）

ふりがな	こじま りさ				
教員氏名	小島 理沙	職 位	教授	学 位	博士
アルファベット表記	Risa Kojima				
専門分野		環境経済学			
研究課題	テーマ	容器包装廃棄物、食品ロスの発生抑制、資源循環			
	概要	いかに廃棄物を減らし、資源を循環させるか			
本年度 研究業績	研究費	総額： 40 万円 内訳：個人研究費 25 万 円 / 科学研究費 円 そ の 他 10 万円（みらい授業）5 万円（経営情報学会）			
	研究テーマ	家庭系食品ロスの発生抑制と容器包装廃棄物の分別制度定着の歴史			
	経過と到達点	食品ロス論文の投稿他 到達度 60%程度			

（1）学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					
④和文論文	新たな素材投入に伴う市場の変化～PET ボトルの登場に伴う缶容器の変遷とこれから～	2023 年4月	単著（招待論文）	日本包装学会 32 (2) 117-125	タイトル通り
	資源としての容器包装回収の始まり 日本とオランダのボランティアアプローチの比較分析	2023 年6月	共著（招待論文）	日本包装学会 32 (3) 167-173	タイトル通り オランダ ライデン大学の先生との共著
⑤紀要論文					
⑥紀要研究ノート、専門誌記事等	高齢化と廃棄物管理に関するこれまでの研究	2023 年10月	単著	月刊廃棄物 20 23年10月号	タイトルの通り

	世代間分別行動の差	2023年11月	単著	月刊廃棄物 2023年11月号	タイトルの通り
	古着回収のケーススタディ	2023年12月	単著	月刊廃棄物 2023年12月号	本学で実施した古着回収プロジェクトの概要
	日本の排出源分別のきっかけ	2024年2月	単著	京都経済短期大学論集 第31巻第2号	タイトルの通り
⑦学会での 口頭発表、討 論者（ディス カッサント）	排出源分別の持続可能性について 高度な資源循環の達成に向けて	2023年10月	単著	環境経済政策学会 2023	アーバンイノベーション神戸で実施した研究の成果として、社会調査等の分析結果を発表した。
	日本の容器包装の特性とごみ問題	2023年3月	単著	京都経済短期大学経営情報学会	プラスチック廃棄物がアジア諸国でも大きな課題となっており、日本の特性をふまえた3R政策を考察。

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・ 共訳書				
⑨単著書・ 単訳書				

(3) 外部研究資金獲得（競争的資金獲得）

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)				
⑪単独研究				
⑫共同研究 (分担研究)				

⑬科学研究 助成事業（日 本学術振興 会）申請	※ 申請した場合は「申請」と記入。 申請
----------------------------------	-------------------------

2. 教 育（本年度のみ）

		前 期	後 期
		科目名	科目名
担当科目	講義	キャリアプランニングⅠ	キャリアプランニングⅢ
	演習	プロジェクト演習	プロジェクト演習
		ESD 演習Ⅰ・Ⅱ（神戸大学）	社会コミュニケーション入門（神戸大学）
		基礎ゼミ	ゼミナールⅢ
		ゼミナールⅡ	ゼミナールⅠ
	実習	キャリア実践	
教育内容・方法 の工夫	◆ 講義科目 一般教養として幅広い内容を実施。動画も織りこみ、飽きないよう工夫。		
	◆ 演習科目 PBL として、ワタミの宅食弁当容器のコストベネフィット分析と食品リサイクルループを行った（神戸大学）。京都経済短大では特定外来植物の菊芋のケーススタディを行い、栽培、見学、調理、マーケティング調査を1年間にわたって実施。		
	実習科目		
	◆ その他（教科書・教材等の作成を含む。） プロジェクト演習は、理系の内容も含み総合的な学びをデザインした。 ゼミでは、1回生にコカ・コーラ環境教育賞を目指し、学内実験を実施。残念ながら受賞ならず、研修に行いくとはできなかった。 京都橘大学 非常勤講師 1コマも実施。		

（1）課外活動

①研修旅行 海外	
②研修旅行 国内	

3. 社会・学会活動（本年度のみ）

（1）公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長 国・国際機関	
②委員長・座長 上記以外	伊丹市 廃棄物減量等推進審議会 会長
③委員・アドバイザー 国・国際機関	
④委員・アドバイザー 上記以外	豊中市 豊中市廃棄物減量等推進審議会 委員
	京都市 廃棄物処理施設設置等検討会議 委員
	豊中市 環境審議会 委員
	神戸市 環境保全審議会 委員
	堺市 廃棄物減量等推進審議会 委員
	大阪市 廃棄物減量等推進審議会 委員
	日本包装学会 編集委員会 委員
	姫路市 環境審議会 委員
	大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 委員

（2）学術団体の理事（日本学術会議協力学術研究団体）

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	
⑥理事	

（3）講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者・学会座長	JICA Knowledge Co-Creation Program 講師
	高槻市 ごみの減量・資源化講習会 講師
	マルチメディア推進フォーラム 循環経済の現状・展望と ICT 活用の最前線 講演

4. 特記事項（本年度のみ）

--